

パリ2024パラリンピック出場
プロトライアスリート

寺澤光介 選手 講演会



令和7年

2.8 土

13:30~14:30

※入場無料

リアスホール1階マルチスペース

大船渡市盛町字下館下18-1

第1部

講演会

樺の里から
目指した世界

第2部

パネル
ディスカッション

パリパラ大会を映像とともに
に振り返る

国際交流員による
同時通訳付き

主催：大船渡市（寺澤光介選手応援プロジェクトチーム）

後援：岩手県、岩手県障がい者スポーツ協会、岩手県トライアスロン協会

大船渡市身体障がい者協会、メイウェアロビクスクラブ（MAC）、東海新報社

【問い合わせ先】

大船渡市協働まちづくり部生涯学習課スポーツ推進係

TEL：0192-27-3111／FAX：0192-27-8878

MAIL：ofu_syo-gaku@city.ofunato.iwate.jp

※当日撮影した写真は、主催者側で使用する場合があります。あらかじめご了承ください。

【講師】※敬称略

寺澤光介

(株式会社SUNNY FISH/東京)

【生年月日】平成6年3月7日

【出身】大船渡市末崎町

【経歴】末崎中—大船渡高—盛岡南高（転校）—日本体育大学

【主な成績】2022年 ロングディスタンス日本選手権 2位

2023年 第37回全日本トライアスロン宮古島大会 優勝

2024年 ワールドトライアスロン・パラシリーズ 3位

(米岡聡選手のガイドとして出場)

第38回全日本トライアスロン宮古島大会 優勝

パリ2024パラリンピック競技大会 11位

【パネリスト】※敬称略

大志田誠

(岩手県トライアスロン協会)

大学生の頃トライアスロンに出会い、これまで60以上もの大会に出場。オリンピックディスタンスを中心に活躍し自己最高記録は、

アジア大会U-24優勝、タイム1時間53分。

競技を続ける中で、当時、高校生だった寺澤光介選手に出会い、助言、指導を行う。現在も精力的に大会に出場するとともに、県内トライアスリート育成、指導に取り組んでいる。

村田奈々

(水泳パラ・アスリート)

高校時代の部活動での事故が原因で車椅子生活に。水泳は、2003年トライアスロン大会のリレー種目で初挑戦。出産、子育てのため

一時的に競技を離れたものの、2014年復帰。2016年に開催された全国障害者スポーツ大会岩手大会では、25m自由形優勝（大会新記録）、50m自由形優勝（区分16-1）に輝くなど、数々の大会で活躍を続けている。

菅野弘大

(東海新報社記者)

自身も小学校6年間、寺澤選手が通った市内スイミングスクールで水泳に打ち込む。

令和元年、東海新報社に入社。以来、主に

教育、スポーツなどの分野を担当。令和2年に大船渡市のスポーツ担当となり、昨年からは寺澤選手を継続的に取材し、寺澤選手の現在を最もよく知る一人。